

プラント状況確認結果（平成28年3月1日～平成28年3月8日）

平成28年3月8日
福島県原子力安全対策課

- 平成28年3月1日～平成28年3月8日12時までの期間に、東京電力から福島第一原子力発電所1～4号機のプラント状況に関する報告内容について、県が確認した結果は次のとおりです。

(1) プラント状況（3月8日午前5時）

場所	目的	監視項目	1号機	2号機	3号機	4号機 ^{※2}
原子炉 ^{※1} (核燃料)	冷却	注水量 (m ³ /h)	4.4	4.4	4.3	—
		圧力容器 下部温度(°C)	<u>14.7</u>	<u>19.5</u>	<u>17.2</u>	—
	未臨界確認	キセノン135濃度 ^{※3} (Bq/cm ³) (A系)	1.03 × 10 ⁻³	検出限界未満	検出限界未満	—
圧力容器	水素爆発防止	窒素充填	充填中	充填中	充填中	—
格納容器		水素濃度 (A系) (体積%)	0.00	0.00	0.04	—
使用済燃料 プール	冷却	水温(°C)	15.2	24.4	21.6	11.0

※1 直近データのみ記載。詳細は[東京電力のページ](#)を御覧下さい。

※2 4号機は原子炉に燃料が入っていないため空欄。

※3 保安規定に定める制限値は、1 Bq/cm³以下である。

(2) 発電所敷地境界におけるモニタリングポストの測定結果（3月8日午前10時）

最小 0.687 (MP-6) ～ 最大 2.553 (MP-3) マイクロシーベルト/時 ⇒ [計測地点の地図](#)

(3) 発電所専用港内の海水中セシウム137濃度の測定結果（3月7日採取分）

最小 検出限界値未満（港湾口）Bq/ℓ～ 最大 1.5 (1～4号機取水口内南側) Bq/ℓ

(4) 発電所専用港外（沿岸）の海水中セシウム137濃度の測定結果（3月7日採取分）

5, 6号機放水口北側に30m：検出限界地未満 ※検出限界値は約0.59 Bq/ℓ

1～4号機放水口から南側に1.3km：検出限界地未満 ※検出限界値は約0.64 Bq/ℓ

(5) 発電所敷地内の大気中セシウム137濃度の測定結果（3月7日採取分）

西門：検出限界未満 ※検出限界値は約1 × 10⁻⁷ Bq/cm³

(6) 1～6号機タービン建屋付近のサブドレン水中セシウム137濃度の測定結果（3月7日採取分）

最小 検出限界未満 (4号機) ～ 最大 150 (2号機) Bq/ℓ